

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	石川県立大学
設置者名	石川県公立大学法人

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計		
生物資源環境学部	生産科学科	夜・通信	21	13	16	40	13	
	環境科学科	夜・通信		13	41	72		
	食品科学科	夜・通信		13	19	38		
(備考) 全学共通科目には教職科目の10単位を含む								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/for_student/

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	石川県立大学
設置者名	石川県公立大学法人

1. 理事（役員）名簿の公表方法

法人 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index2.html

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
常勤	前県知事	2022. 4. 1 ~ 2026. 3. 31	総括
常勤	元大学教授	2022. 4. 1 ~ 2026. 3. 31	県立大学・看護大学 間の運営協力
常勤	元県職員	2023. 4. 1 ~ 2025. 3. 31	総務・財務・社会連 携
非常勤	株式会社役員	2023. 4. 1 ~ 2025. 3. 31	組織運営への指導・ 助言
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	石川県立大学
設置者名	石川県公立大学法人

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【作成・公表の目安】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 1 月 … 教員へ WEB シラバスの作成・入力依頼 (※) ・ 1 1 月～2 月 … シラバス入力期間 ・ 3 月上旬 … 教務委員によるシラバスの内容確認 ・ 3 月中旬 … 入力情報(開講学期・時間割等)の最終確認 ・ 3 月末 … WEB シラバス公表 <p>※WEB シラバスの入力項目 (13 項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的 ・ 到達目標 ・ 授業計画・内容(概要) ・ 授業計画・内容 ・ 成績評価の方法 ・ 予習・復習に関する指示 ・ 教科書・参考書 ・ その他履修上の注意事項 ・ オフィスアワーの設定 ・ カリキュラムの中の位置づけ ・ その他 ・ 資格関係 ・ キーワード 	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>WEB で公表 (https://ishikawa-pu.cloud-syllabus.com/)</p>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

予め設定した下記の評価方法、評価基準に基づき、単位の授与又は履修の認定を実施

【評価方法】

成績の評価は、定期試験、随時試験、レポート、制作物、実技、受講状況などを総合して行っている。

【評価基準】

- 80点以上で特に優れた成績 : 秀 (Sで表記)
- 80点以上 : 優 (Aで表記)
- 70点以上80点未満 : 良 (Bで表記)
- 60点以上70点未満 : 可 (Cで表記)
- 60点未満 : 不可 (Dで表記)
- 点数で表現できない成績 : 合格 または 不合格
- 他の大学で修得した科目の評価 : 認定
- 出席不足や受験放棄の科目の評価 : 失格 (Fで表記)

評点方法は科目ごとに異なる。各科目シラバスの「成績評価の方法」項目において公表している。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

以下の内容を、全学生に配布する「履修の手引」に記載している。

【GPの基準】

評価区分	評定	GP	評価内容基準
80点以上	秀 (Sで表記)	4	特に優れた成績である
	優 (Aで表記)	3	優れた成績である
70点以上80点未満	良 (Bで表記)	2	概ね妥当な成績である
60点以上70点未満	可 (Cで表記)	1	合格に必要な最低限度を満たした成績である
60点未満	不可 (Dで表記)	0	合格には至らない成績である
なし	失格 (Fで表記)	0	出席不足や試験受験放棄の場合

【GPA算出方法】

$$\text{年度GPA} = \frac{\text{(当該年度の履修科目のGP} \times \text{当該科目の単位数) の総和}}{\text{当該年度の履修科目の総単位数}}$$

$$\text{通算GPA} = \frac{\text{(全学期の履修科目のGP} \times \text{当該科目の単位数) の総和}}{\text{全学期の履修科目の総単位数}}$$

上記基準及び算出方法を、本学で利用している「学生情報システム」上で設定して自動計算を行い、履修科目の成績評価と合わせて、成績通知書に年度GPAや通算GPA等を印字している。

<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>「令和5年度 履修の手引 2019カリキュラム」及び「令和5年度 履修の手引 2023カリキュラム」P58 GPA制度について https://www.ishikawa-pu.ac.jp/for_student/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業の認定に関する方針や卒業条件（修得単位数）を踏まえ、手順に従って卒業判定を実施</p> <p>【卒業の認定に関する方針】 所定の年限在学し、本学の教育理念・教育目標に沿って設定した授業科目を履修して、以下のような能力を身に付け、所定の単位数を修得した者に学士(生物資源環境学)の学位を授与する。 (1) 「生産科学」・「環境科学」・「食品科学」それぞれの専攻分野に関わる高度の専門的知識を修得するとともに、それを応用することができる能力 (2) 学問と社会に関する幅広い教養を身につけるとともに、国際化が進んでいる時代にあって、英語を使いこなせる能力 (3) 大量情報化時代の中であって、情報技術を駆使して的確に状況に対応できる能力 (4) 専門的知識を応用することによって、課題に対して主体的に取り組み、自ら解決を見いだしてゆくことのできる能力</p> <p>【卒業条件】 教養教育科目：40 単位以上修得 専門教育科目：84 単位以上修得 総修得単位数：124 単位以上修得 ※ただし、各学科に導入されているコースごとに、必修科目・単位数が異なる。 詳細は、全学生に配布している「履修の手引」に記載。</p> <p>【卒業判定の手順】 上記基準に従い、教務委員会及び教授会において審議の上、卒業に必要な単位数を充足しているかどうか、各学生の単位数を確認し、卒業の判定を行っている。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>「令和5年度 履修の手引 2019カリキュラム」及び「令和5年度 履修の手引 2023カリキュラム」 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針） https://www.ishikawa-pu.ac.jp/for_student/</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	石川県立大学
設置者名	石川県公立大学法人

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index6_2.html
収支計算書又は損益計算書	http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index6_2.html
財産目録	-
事業報告書	http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index6_2.html
監事による監査報告(書)	http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index6_2.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:令和5年度石川県公立大学法人年度計画 対象年度:令和5年度)
公表方法:法人 Web 上にて公表 http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index4_3.html
中長期計画(名称:石川県公立大学法人第3期中期計画 対象年度:令和5年度から令和10年度まで)
公表方法:法人 Web 上にて公表 http://www.ishikawa-pu.ac.jp/corporation/index4_3.html

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法:公表方法:大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/evaluation/

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/evaluation/
--

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法：公表方法：大学 Web 上にて公表

<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/evaluation/>

(2) 認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：公表方法：大学 Web 上にて公表

<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/evaluation/>

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 生物資源環境学部
教育研究上の目的（公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/policy/)
(概要) ・新技術の開発研究 ・地域振興に資する研究 ・地域環境に関する研究 ・機能性食品の研究
卒業の認定に関する方針（公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/policy/undergraduate/)
(概要) (1) 「生産科学」・「環境科学」・「食品科学」それぞれの専攻分野に関わる高度の専門的知識を修得するとともに、それを応用することができる能力 (2) 学問と社会に関する幅広い教養を身につけるとともに、国際化が進んでいる時代にあつて、英語を使いこなせる能力 (3) 大量情報化時代の中であつて、情報技術を駆使して的確に状況に対応できる能力 (4) コースの履修等により専門的知識を活用し、課題に対して主体的に取り組み、自ら解決方法を見いだしてゆくことのできる能力
教育課程の編成及び実施に関する方針（公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/policy/undergraduate/)
(概要) ・「農・環境・食・バイオ」を基本的視点として、「生産科学」「環境科学」「食品科学」およびその学際領域に関連した、高度の専門的知識を習得させるとともに、豊かな教養と国際性を身につけることによって、幅広い課題に対して主体的に取り組むことが出来るための 4 年一貫教育を行う。 ・初年度教育においては、国際的素養を身につけるための語学、多様な情報に対応するための情報処理教育、および、幅広い人格形成のための社会科学・人文科学を含む教育を行うと同時に、早期専門教育の実施によって、専門領域への興味を喚起させる。 ・中間年次においては、学科間および学科内の専門分野に共通する科目を体系的に配置した専門基礎教育を行うと同時に、講義内容の理解を深めるための実験・実習・フィールドワークを重視した教育を行う。3 年次からは、コースを選択することにより、複合的な知識や技術を修得しそれを実社会に活用するための教育を行う。 ・最終年度は研究室に所属して、教員や研究室員とのコミュニケーションをはかりながら、各自の課題研究に取り組むことによって、これまでに習得した専門的知識を応用して課題に対して主体的解決を試みるとともに、研究成果を積極的に発表することができるための教育を行う。
入学者の受入れに関する方針（公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/policy/undergraduate/)
(概要) (1) 人類が蓄積してきた農学の歴史的知識とともに、最新のバイオテクノロジーの知識を活かし、生物生産を目指す人材。 (2) 生物多様性を維持し、人と自然が共生できる社会を築くことを目指す人材。 (3) 食品生産、食品加工の場で、食の機能と安全を通じて人々の健康に寄与することを目指す人材。

(4) コース制により、「農・環境・食・バイオ」を複合的に学び、6次産業化など、地域社会のニーズに応えることを目指す人材。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/outline/org/>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
生物資源環境学部	—	22人	30人	12人	1人	人	65人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
0人		26人					26人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法：公表方法：大学Web上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
公表方法：大学Web上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/feature/faculty_development/							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
生物資源環境学部	120人	135人	112.5%	480人	552人	115%	若干名	0人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	人	人	%	人	人	%	人	人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
生物資源環境学部	128人 (100%)	15人 (11.7%)	109人 (85.2%)	4人 (3.1%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	128人 (100%)	15人 (11.7%)	109人 (85.2%)	4人 (3.1%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業科目 教養教育科目 49 科目（添付資料） 専門教育科目 60～66 科目（添付資料） 教職及び各教科の指導法に関する科目 22 科目（添付資料） ・ 授業の方法及び内容 シラバスの通り（添付資料） 各科目の WEB シラバスに概要を記載 ※WEB シラバスの記載項目（13 項目） <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的 ・ 到達目標 ・ 授業計画・内容（概要） ・ 授業計画・内容 ・ 成績評価の方法 ・ 予習・復習に関する指示 ・ 教科書・参考書 ・ その他履修上の注意事項 ・ オフィスアワーの設定 ・ カリキュラムの中の位置づけ ・ その他 ・ 資格関係 ・ キーワード ・ 年間の授業計画 シラバス及び学年暦の通り（添付資料）

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 成績の評価は、定期試験、随時試験、レポート、制作物、実技、受講状況などを総合して行っている。</p> <p>【評価基準】 80点以上で特に優れた成績 : 秀 (Sで表記) 80点以上 : 優 (Aで表記) 70点以上80点未満 : 良 (Bで表記) 60点以上70点未満 : 可 (Cで表記) 60点未満 : 不可 (Dで表記) 点数で表現できない成績 : 合格 または 不合格 他の大学で修得した科目の評価 : 認定 出席不足や受験放棄の科目の評価 : 失格 (Fで表記)</p> <p>評点方法は科目ごとに異なる。各科目シラバスの「成績評価の方法」項目において公表している。</p>				
---	--	--	--	--

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
生物資源環境学部	生産科学科	124 単位	有	前期/後期各 24 単位
	環境科学科	124 単位	有	前期/後期各 24 単位
	食品科学科	124 単位	有	前期/後期各 24 単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：大学 Web 上にて公表 「令和 5 年度 履修の手引 2019 カリキュラム」及び「令和 5 年度 履修の手引 2023 カリキュラム」 P58 GPA制度について https://www.ishikawa-pu.ac.jp/for_student/		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：なし		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/access/campusmap/
--

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金 () 内は県外出身者	その他	備考 (任意記載事項)
生物資源 環境学部	生産科学科	535,800 円	282,000 円 (423,000 円)	70,000 円	後援会費 (4 年分) 同窓会費 (準会員 10,000 円)
	環境科学科				
	食品科学科				

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) ・クラスアドバイザーの設置 ・上記アドバイザーによる定期的な個人面談の実施
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) ・キャリアセンターおよび就職支援室の利用：月～金曜 (8:30～17:00) ・相談員の設置
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) ・保健室の利用：月～金曜 (8:30～17:00) ・相談室の利用：毎週 2 回 (13:00～17:00) ・各学科等、相談員の設置 (9 名)

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：大学 Web 上にて公表 https://www.ishikawa-pu.ac.jp/information/education_info/
--